



2006年7月24日

セカンドハンド通信 NO.45

NPO法人セカンドハンド 本部事務局 〒760-0055 香川県高松市観光通1-1-18
 TEL&FAX 087-861-9928 発行責任者・新田恭子
 E-mail:jimukyoku2hand@yahoo.co.jp http://www.eskimo.com/~2nd-hand/



こ ゆ び か い

小指会目標達成まで、あともう一歩!

★ SenSok高校建設支援にご協力下さい ★

“小指会”が、いまプノンペン市郊外でスラムのあるSenSok地域の高校建設支援に励んでいます。始まりは、昨年のスタディーツアーで、2004年に自分たちが建設支援したSenSok中学校を訪問したこと。その時、彼らはSenSok中学校を卒業した生徒には、次に通うはずの校舎がないことを知りました。現在、中学校には高校一年生の約180人の生徒も通っています。校舎がないため中学校の教室を借りているのですが、今年新しく高校に進学する生徒が使える教室はなく、校舎建設が急がれました。

中学校建設支援をやり遂げ「自分達には理想を現実にする力がある」と自信をつけたメンバーが、「自分達にチャンスがあるのならやりたい」と支援を決定したのが昨年の4月。それから約1年間、雪の降る寒い中でも街頭募金に立ち続けたり、チャ



リティーバザーなどを実施してきました。支払い期限は8月末です。何とか自分達の力で建設したいと、今月末に開催する小指会初

の大イベント「国際協力ステージ」の開催や募金活動には今まで以上に力が入っています。

小指会が訪問する頃には完成しているはずです。

Sen Sok高校は1月に着工し、8月の開校式に向けて着々と建設が進んでいます。この建設は、韓国のNGO3団体と協働で実施しています。小指会とセカンドハンドの負担額は建設費800万円のうちの380万円です。多くの学校、団体、個人の皆様のご協力もあり、今までに約300万円もの支援金が集まりました。

「カンボジアの学生が学校に行けるように」と頑張る小指会を、どうぞ応援してください。どんな形でも結構です。あなたの頑張れ!の声が、彼らの支えになります。目標達成まで、あともう一歩です。ご協力よろしくお願いします。

※ご寄付でのご協力の場合は、お振り込みの際、「小指会」とお書き下さい。

8月のスタディーツアーでは、小指会メンバーを含む日本の学生が現地を訪問し、高校の開校式に参列します。韓国・カンボジア・日本の3ヶ国でのシンポジウムも開催予定です。支援先を訪問しての感動、友情、新たな発見、…小指会の成長が楽しみです。

**小指会が
国際協力ステージ開催!**
～世界を変えるみんなの力～

日時 **2006年7月30日(日)**
11:00～16:00 (開場10:30)

場所 **サンポートホール高松 大ホール**

入場の際し
一人**500円**の
ご寄付を
頂きます。

小指会が約1,000席の会場を借りての大イベントを開催します。歌、様々なジャンルのダンス、漫才などを一般から公募した出演者がステージで披露します。出演すること、来場することすべてが高校建設支援につながります。当日の会場の展示、司会を通して小指会の国際協力へのメッセージに耳を傾けてください。そして皆さんの応援メッセージをお聞かせください!

スケジュールから当日の進行まで行う小指会の奮闘ぶりについてはp.2をご覧ください。

SECOND HAND

「セカンドハンド」は、皆様からいただいた品物を販売し、収益金すべてを援助にあてる国際協力団体です。主にカンボジアに教育支援、自立支援、医療支援などを行っています。チャリティーショップや支部は無償で働くボランティアスタッフが支えています。店舗や倉庫は無料または格安でお借りするなど、皆様のあらゆる協力の上で成り立っています。「一人一人の力は小さくても、集まれば大きな力となる」セカンドハンドのモットーです。あなたも世界の誰かのために、ボランティアしてみませんか?

商品提供やご寄付など、支援して下さいた皆様へのお礼とご報告は、このニュースレターにかえさせていただきます。



学生部 国際協力ステージ 小指会 開催に向けて奮闘中！

イベント開催にあたり私達は不安と期待の気持ちが入り交ざっていました。人は集まるのだろうか、成功するのだろうか。しかし、私達をやる気にさせたのは、「カンボジアの友達の為に高校を建てたい!」「イベントを通して沢山のの人に国際協力を身近に感じてもらいたい!」という気持ちでした。今回のような大きなイベントを開催するのは初めてで、戸惑うことばかりですが、沢山の事を学び、経験しています。勉強や部活との両立が大変な時もありました。初めて知ること、貴重な経験は数多くあります。私達の良い経験になっています。例えば企画、スケジュールの立て方、チラシ作り、人への接し方などで



何度もミーティングを開催し、企画を練り上げました。

す。出演者募集のため、普段の生活では行く事のない所へも勇気を持って訪問しました。出

歩く事により人の優しさに触れました。厳しい意見があったり、相手に上手く伝えられず悔しいこともありました。また、私達自身の考えの甘さや社会の厳しさを痛感させられることもあり



国際協力ステージの呼び掛けをしながらの募金活動。

このイベントの開催は私達のステップアップになるものだと思います。イベントを通して、多くの方々に国際協力を

触れていただき、支援先の状況や小指会の活動を知っていただける機会になれば嬉しいです。

当日は小指会が作成したパネル展示もあります。皆さん、ぜひ会場に足を運んでください。小指会そして出演者の皆さんと一緒に作る国際協力ステージを見に来てください!

----- 三木高3年生 生駒

★中学生、高校生、大学生のメンバー募集中!★

カンボジア&日本の学生交流事業

報告書が完成!



ボランティアスタッフが昨年12月から交流現場に直接足を運び、撮影、取材、アンケート、編集会議を重ねてやっと完成させました。交流した学生たちの感想文は心動かされるものがあったり、同じ質問に対する両国の学生の回答を比較したものでは、はっとさせられるものがあるなど、読み応えがあるものに仕上がっています。

報告書を読んで「交流をきっかけに視野が広がった様子がよくまとめられている」「読んでい

て胸が熱くなりました」など感動の声も多く寄せられています。

作成スタッフとしては「学生達の心の変化をどう記事にするか」という部分に一番頭を悩ませました。交流を通して学生達が育っていく様子をお伝え出来れば幸いです。

----- 報告書作成メンバー 敦賀



一冊500円。郵送でのお求め方法はp.6参照

☒ 交流事業の報告書を読み始めたら一気に読んでしまいました。未来を変える人材を育てる大切さが分かりました。この報告書をぜひ多くの人に読んで欲しいです。(北海道 大波)

学生達に
勉強の機会を...

新プロジェクト 5月から 家庭教師プログラム開始!

これまで小指会はSen Sok地域の、成績は優秀けれども貧しくて学校を継続することが困難な生徒10名に奨学金を支援してきました。文具など学用品の購入費、生活費補助(生徒が働いて学校に行けないことにならないように)として、一人年間100ドルの支援を行うものでした。けれども生活が非常に厳しい家庭の生徒は、奨学金の支援があっても学校にいけなくなる可能性があることが分かり、現地のNGOと支援方法について検討を重ねました。その結果、家庭教師プログラムを実施することになりました。

このプログラムはただ単に奨学金の額を増やすというのではなく、家庭教師になり地域の子供達に勉強を教えて、アルバイト料として、奨学金を増額するというもの。教えることにより、自分の復習になるだけでなく、地域への社会貢献にもなる理想的なプロジェクトと言えるかもしれません。

アルバイト料は家庭教師30ドル/月、アシスタント料10ドル/月で、一日4時間×週5回、このプロジェクトのために新設した集会所で実施しています。

昨年来日したSen Sokの学生は、通訳になりたい、医者になって人を助けたいなどと夢を語ってくれました。実現するためには学ぶ機会が必要です。もっと学びたいと意欲を持つ彼らへご支援をお願いします! ご寄付の場合、同封の郵便振替口座の寄付欄に「家庭教師プロジェクト」とお書きください。



すっかり様になっています



集会所に学びに来ている子ども達

平成18年度総会 開催しました

5月28日、サンポートホール高松で開催しました。昨年度の活動報告、今年度の支援内容、運営方針について満場一致でご承認をいただきました。



県内外から約30名の参加がありました

総会終了後は、カンボジアに13年間生活した崔靖美さんを広島より招き、カンボジアの自立支援事業に携わった当時の現地での貴重なお話をいただきました。



講演してくださった崔さん

●会計報告はホームページに掲載しています。

世界を変えるために、今日から始める。

「自分発！世界を変えようキャンペーン」

全世界をあげて2015年までに達成しようと、国連が掲げた8つの目標、ミレニアム開発目標（MDGs）をご存知ですか。貧困削減など、世界中の人々が幸せに暮らせる世界を目指し、掲げられたものです。国連がと聞くと、なんだか遠いことのように感じたり、難しいことのような気がしますが、8つの開発目標は、実はセカンドハンドを通して皆さんが関わってきたことなのです。

いま世界では5人に1人、およそ10億以上の人々が1日1ドル未満の所得で生活し、様々な貧困に苦しんでいます。大切なことは、一人ひとりが始めること——私たちはセカンドハンドの活動を通じて学んできました。だからこの夏、セカンドハンドは始めます！1人でも多くの人に国際協力について関心を持ってもらうために、「自分発！世界を変えようキャンペーン」。

貧困によって何が起ころ？ 一日1ドル以下の生活を送る一家

* 1ドルは、現地通貨に換算するのではなく、米国内で1ドルで買えるものが手に入ることを意味します。

病気の父

治療費を借金→治療が十分に受けられず、病気が治らない→仕事ができず、借金がふくらみさらに貧困になる。



世界では…
貧しい人々の多くは、病院が近くになかったり、金銭的な理由で病院に行けない。例えば、HIV／エイズ感染者の90%以上が途上国の人々だが、必要な治療を受けられているのは4%。

妊娠中の母

夫が病気のため、仕事を続けて過労の上、十分な栄養も取れていない。経済的な理由で病院で出産できない可能性もある。



世界では…
妊産婦の死亡の99%は途上国で起こっている。医師の立ち合いがない出産では特に危険が伴う。乳幼児死亡率は貧困の国で高い。母親の健康状態の悪さ、不衛生な環境が影響している。5歳未満児の死亡率カンボジア14%、日本0.4%。

仕事のない長女

男である弟を優先的に学校へ行かせるため、長女は母を手伝って働いた。読み書きも出来ず就職先はない。



世界では…
学校へ通えない子どもの5分の3が女子。先進国が途上国の人々を安い給料で雇い、重労働をさせ体を壊す人も多い。

学校に行けない子ども

家事や親の仕事を手伝うため、一部の兄弟は学校に行きたくても行けない。家を支えるため、一生懸命働いている。

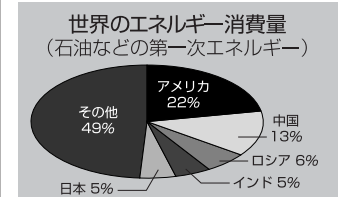


世界では…
途上国の子ども5人に1人は小学校に通えていない。過酷な児童労働や人身売買の被害が後を絶たない。

環境破壊

地球温暖化により、海面の上昇→低い土地が沈んでしまう、マラリアなど亜熱帯性伝染病の拡大、

食糧生産が大幅に減少などの影響が出てくる。特に途上国は資金や技術不足のため、より大きな被害を受ける可能性がある。



日本は、人口は世界の2%でエネルギー消費量は世界の5%。一人当たり世界平均の約2.4倍消費している。

ミレニアム開発目標

貧困削減

エイズ等疾病の蔓延防止

妊産婦の健康 乳幼児死亡率の削減

国際的な協力体制

女性の地位向上

教育の普及

環境保全

医療支援

プノンペン市が実施する、スラムでの保健医療サービス事業に対する施設建設や運営資金の支援。貧困の悪循環を断ち切る。また、貧しい人は無料で受診できるシステムになっている。



自立支援

将来支援がなくても自立していけることを目指し、地域で産業を興す職業訓練プロジェクトを実施。指導者育成や運営支援を行っている。また、女性や社会的弱者によって作製されたクラフト品を、適正な価格で仕入れ・販売することで、生産者が現金収入を得られるフェアトレードも行っている。



教育支援



学校建設支援のみならず、支援校との継続的な交流や奨学金制度の実施など、幅広い意味での教育支援。

孤児院支援



ストリートチルドレンなどを保護する孤児院の子どもたちを里親制度を設けて継続して支援している。

チャリティーショップ



支援者から無償提供された品物を販売し、収益金を国際協力の資金に充てている。不要になった品物をリユースすることで、環境保全にも貢献している。

★セカンドハンドの活動はMDGs 目標達成の役割を担っています。ひとりひとりの力は小さくても集まれば大きな力となる！

「世界を変える」と言っても、目の前の人を変えられなければ世界は変わりません。その前に自分自身が変わらなければ始まらないのではないのでしょうか。まずは関心を持ち、知ることが大切だと考え、キャンペーンを通して知っていただく機会を作りました。

変えるために何をすべきで、何ができるか…。あなたが「日常できる小さなこと」をぜひ提案してください！キャンペーン中、ホームページや展示で皆さんのご意見を共有させていただきます。メール、FAX、ハガキでお寄せください。

国際協力は難しいことじゃない。自分のできることから始めることの大切さを伝えたい。
「自分発！世界を変えようキャンペーン」コンテストを実施します！

広く一般の方を対象に、国際協力への理解を深め、セカンドハンドについて知っていただくことが目的。川柳、ポスター、歌、エッセイのコンテストを実施する予定です。あなたもぜひ応募下さい。詳細は、8月中旬にホームページに掲載する予定です。

■このコーナーのグッズはメール、FAXでお申し込みいただけます。
E-mail:jimukyoku2hand@yahoo.co.jp fax:087-861-9928

GOOD
GOODS

カンボジア支援につながるフェアトレード商品

トートバッグ

SECOND
HAND
fair trade



大容量で丈夫とリピーターの多いトートバッグ。これからの季節、海水浴やピクニック、ちょっとした旅行に便利です。

ラチャナコットン(チェック柄)

(1015) ¥1,800

コットン(刺しゅう)

(1016) ¥2,000

サイズ:(本体)横45cm×高さ35cm×マチ18cm

※最大部分で計っています

(持ち手)70cm

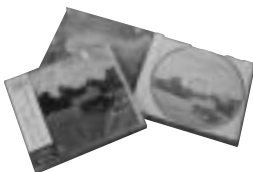
色:赤系、青系、黄色系、緑系

(詳しくはお問合せください)

4ケタの商品番号で御注文下さい。色はお問い合わせ下さい。

●チャリティーCD「少しでも」(全6曲)

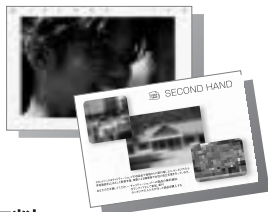
¥1,500



セカンドハンドに出逢ってできた素敵なレオンさんのやさしさ溢れる唄声とメロディー。「今までより、少しでも…頑張ってみようかな」という気持ちにさせてくれるCDです。

●オリジナルポストカード(7枚組) ¥500

これまでのセカンドハンドのスタディーツアー秘蔵写真の中から選びました。ハガキの表には、セカンドハンドからのメッセージも入っています。セカンドハンドをもっとたくさんの方に知っていただくために、是非使ってください。



●募金箱 無料

ご家庭、教室、職場、どこに置いてもOK!
なお、募金箱は再利用してくださいね。

●「ひとりから始まる」¥1,400

NPO代表者ら11人が執筆参加した本です。
セカンドハンド代表も参加。



☆☆運搬ボランティアの皆さんです☆☆

今回は「縁の下の手持ち」、運搬のお手伝いをして下さっている方々をご紹介します。
週1回の店舗→倉庫間の運搬、バザーの設営、撤収時のそのテキパキとした動きは本当に頼もしい皆さんです。



〈三原〉

定年後、時間の余裕を何かに生かしたいと、運搬のお手伝いをして早7年。その間いろんな人々とお付き合いが出来、自分自身の活性化になっています。適度に動き健康にも良く、30年の優良運転を生かしながらささやかではありますがお役に立てればと続けています。



〈丸尾〉

日替わりで様々なボランティアをしていますが、毎週水曜日はセカンドハンドの日と決めています。
いろいろな人と話をすることで情報交換の場にもなっており、いい人達に恵まれ楽しくお手伝いをしています。



〈清水〉

カンボジアで学校を建てている事を知り、困っている人達のために自分の力が少しでも役に立つのならと思い、関わることになりました。間接的ではありますが、バザーの搬入などの手伝いがカンボジアの支援になっているのだと思うとやりがいを感じています。

バザーの運搬には、いつもブルデンシャル生命保険の皆さんや多くの方が駆けつけてくれます! 力強い助っ人です。



〈郵送での購入をご希望の場合〉

郵便振替口座に「募金箱希望」「カンボジア商品希望」など明記し、住所、氏名、希望の数を記入の上、商品代金に下記の送料を加えてご入金ください。

送料: 募金箱160円、カンボジア商品500円、CD・書籍200円、ポストカード90円

※合計1万円以上お買上げの場合、送料無料

〔郵便振替口座〕

口座番号 01620-6-60029 加入者名 NPO法人セカンドハンド

SPECIAL THANKS 〈敬称略〉

【店舗・倉庫】丸亀TMO推進協議会(丸亀店)、西川(福岡店)、富井(満濃町)、長嶋(田村町)【出店協力】エースワンサポート高松店、【ニュースレター発送協力】鶴尾中学校、三木中学校、その他多くの方々【寄付】香川/(株)秋山組、秋山玲子、エラリー・ジャン・クリストフ、大山治彦、奥谷順子、小田稔、(株)回天、梶川保代、喜多和也、楠木茂、久保孝子、小竹由美子、斉藤郁、塩江中学校、長町諭、蓮井寿賀子、林田物流(株)、三谷範至、三原主幹、宮井康文、村上由美子、安原智江、矢野秀明、山下真利子、山田美智子、大阪/岡田有香、クランドメゾン万博公園南自治会、林美恵、堀良子、神奈川/阿部守、岡野誠、加藤健二、田中正利、長山喜代子、高知/久島茂子、埼玉/高倉恒三、東京/岡本美美子、三略会、マスマテリアル(株)、松永幸枝、徳島/寺嶋吉保、富山/荻浦いさ、長野/北山直子、奈良/瀬崎滋雄、兵庫/松山宣子、福岡/古賀邦雄、吉広道子、山口/高瀬稔彦、松尾悦子、【その他】大山牧場、香川マツダ、コスモ商事(株)、佐川急便(株)、セカンドフット、天勝(丸亀)、錦郵便局【印刷協力】アイニチ(株)

☒ カンボジアが大好きです。カンボジアが良い国になりますように。(東京都 松永)

◆◆各店・支部便り◆◆ 広がれセカンドハンドの輪！

広島支部

広島支部が誕生！

～お店番などのボランティアスタッフを
早急に募集します～

カンボジアに13年間住み、今年帰国したばかりの崔さんが「セカンドハンドを通してカンボジアの支援をしたい」と支部を立ち上げました。現在、店舗やバザー会場を探しています。近日常に活動を開始します。運営をお手

伝いして下さるボランティアも募集しています！ 広島市にお知り合いの方がいらしたらぜひお声かけ下さい。

バザーの開催が決まり次第、ホームページでお知らせします。

福岡店

新しいボランティアの 松本さんを紹介します。

福岡大学4年の松本弥奈です。大学では貧困問題やNPO組織などのオルタナティブビジネスを学んで、時間がある時に自分のできる事で参加したいと思い1月から活動に参加しています。イベントなどを通して若い人にも活動を知ってもらいたいです。

YOU倶楽部の皆さん、 今年もありがとうございます！

『世界の子供に愛の手を』を合言葉に、毎年名古屋で各界の人々が集うチャリティーパーティーを主宰しているのがYOU倶楽部。今年も地元の著名な芸術家の方々が出品して下さった作品のオークションを中心としたチャリティーイベントが名古屋国際ホテルで開催されました。今年は、女優の大場久美子さんも応援に駆けつけて下さり、さらに盛りあがりしました。



オークションの様子

このパーティーで集められた寄付、オークションの売上など、計約100万円をご寄付してくださることになり、スタッフ一同、大喜びしています。こんな風に支えて下さる方があって、私たちの活動は成り立っています。

今年も皆様のお心を確実にカンボジアに届けます！

北海道支部〈小指会〉

ライジングサン ロックフェスティバル 参加予定！

普段会うことのできない多くの人に、カンボジア、セカンドハンドのことを知ってもらう機会になればと思っています。

<活動報告>

5/27
中島公園フリーマーケット
7/2
国際協力フェスタ2006

北海道にも
夏が来ました。
暑かったですが、
頑張りました！

ボーンようこのみたカンボジア ～水が出ない～

(ボーン:年上の女性を呼ぶ時の敬称ボーンスライを略した呼び方です)

夜、蛇口から水が出なかった。シャワーを浴びようにも浴びられない。大家さんの携帯電話にかけてもつながらない。外も暗いし、今晚は貯めてある水で何とかしようと思った。

全身を洗うのに桶いっぱいの水で十分だった。こんな少い水で、身体、髪、顔が洗えることに驚いた。シャワーでいかに無駄に水を使っているのかが身にしみて分かった。

カンボジアの多くの人たちは水道のない毎日を送っている

<プロフィール>国際協力に関わりたくてOLから高校講師に転身し、セカンドハンドに参加。2005年7月から青年海外協力隊の理科教師としてカンボジア・タケオ州に赴任。高松出身。

にも関わらず、私はただ蛇口から水が出ないだけで、一瞬うろたえてしまった。壊れたものを直すことも出来ないし、代わりの方で対処することもすぐに思い浮かばなかった。なんと生きる力がないのやら、と思う。

information

ボランティア スタッフ募集

不足しています。
手伝ってください!

- お店番
レジや店内作業など
- 運 搬
荷物の運搬、車の運転など
- 倉庫作業
仕分け作業
- 事務作業
入力作業など
- ホームページ
更新作業など

Second hand Official Supporter (SOS会員) 募集

活動を資金面でサポートしてください!
カンボジアの学生交流事業報告書
無料送付など特典もあります。
(好評につき期間延長!)

①か②どちらか選べます

	①一年一括	②定額自動送金 (毎月)
一般	一口 10,000円	一口 2,000円
団体・企業	一口 30,000円	一口 3,000円

申込方法: ①左下の郵便振替口座(同封の用紙利用可)
に「SOS」と書いてお振込みください。
②本部までお問合せください。

ニュースレター 発送作業

今回は
10/7(土)・8(日)です。
簡単な作業ですが、
多くの人手が必要です。
ぜひ手伝ってください!

集めてます!

- ・書き損じハガキ
(未投函の官製ハガキ)
- ・使用済み切手

周囲を5mm程度残して切るなどの
注意点があります。
詳しくは、本部まで。

寄付・募金 受付けています!

- ◎郵便振替口座
01620-6-60029
NPO法人セカンドハンド
- ◎百十四銀行
田町支店 普通 0833370
特定非営利活動法人
セカンドハンド
理事 新田恭子(ニッタヤスコ)

品物提供の受付

夏物 8月末まで
秋物 9月～

食器など季節のないものは常時OK

持ち込み: 店舗

送付: 田村町倉庫

(月・水・金曜日の指定で
お願いします)
(住所は下記参照)

セカンドハンド通信を ネットでGET!

ホームページからダウンロード
可能な方、郵送は必要ないと
いう方はメールでご一報ください。
発行のお知らせをいたします。

収支報告書は毎月セカンドハンド店頭で掲示しています。

高松店

セカンドハンド本部 3F
高松店 1F
〒760-0055
高松市観光通1-1-18
TEL: 087-861-9928
営業時間:
10:00~19:00

東バイパス店

セカンドハンド東バイパス店
田村町倉庫
〒761-8057
高松市田村町201-1
TEL: 087-867-6719
駐車場あり

片原町店

セカンドハンド片原町店
〒760-0040
高松市片原町9-1
TEL: 087-822-3552
営業時間:
10:00~19:00

福岡店

セカンドハンド福岡店
〒814-0131
福岡市城南区松山2-7-15
TEL&FAX: 092-871-5760
(E-mail) spica45970@s7.dion.ne.jp
営業時間: 月・木 11:00~15:00
8月中はお休みします

丸亀店

セカンドハンド丸亀店
〒763-0021
丸亀市富屋町30-1
TEL: 0877-25-2876
営業時間:
火・水 11:00~13:00
木 11:00~16:00
ボランティアスタッフ不足のため営業時間が不定です

支部

セカンドハンド川口支部
責任者 早船 TEL&FAX: 048-294-1576
(E-mail) n-hayafune522@kdk.biglobe.ne.jp
ホームページ http://www.its-s.jp/2nd-hand
セカンドハンド大阪支部
徳 090-6241-3768
(E-mail) tokuyo@d1.dion.ne.jp
セカンドハンド北海道支部
大波 Tel:090-2695-9390 Fax:011-785-2311
(E-mail) satomie@seagreen.ocn.ne.jp

このニュースレターは3ヶ月に一度5500部発行しています。封筒作り、発送作業等をボランティアで行い、約4800部を全国の支援者へ無料で発送しています。
購読ご希望の方は、ハガキ、FAX、メールなどでお申し込み下さい。